

政務活動費調査研究報告書

提出日 R5・7・21

事業名	先進市視察調査（岩手県盛岡市・一関市・福島県郡山市）		
会派名	自民党・新政クラブ	報告者	町田 浩文
参加者	井上貢、小倉隆夫、青木正始、赤嶺太一、古木邦明、福本隆史、西田恵美、町田浩文		
区分	☐ ①研修 ☒ ②視察 ☐ ③広聴 ☐ ④その他（ ）		

概要

実施日時 訪問先、会場 主催者等	日 時	訪問先、会場、主催者等
	① 7月5日（水） 午後2時～午後3時30分	岩手県盛岡市 盛岡市議会委員会室
	② 7月6日（木） 午前10時～11時30分	岩手県一関市 一関市議会委員会室
	③ 7月7日（金） 午前10時～11時30分	福島県郡山市 郡山市議会委員会室
目的 （どのような課題を解決するためかなど）	① DX を推進することによって行政手続きの効率化や市民サービスの向上への取り組みについて、DX 推進を先進的に取り組んでいる盛岡市を視察して直接話を聞き、その経緯や課題を確認する。	
内 容	① 盛岡市行政 DX 推進計画について ・利用者視点に立った行政サービスの実現 ・行政事務のデジタル改革 ・デジタル化を支える基盤の確立 の具体的な取り組みやその効果と課題について	
成果等 （市に活かせること等）	① 複雑な行政手続きをオンライン化することで「行かない・待たない・書かない」窓口の実現を目指してオンライン化を進めている。そのことによって行政事務に掛かる時間短縮にも繋がった。またデジタル格差の解消に向けてスカイ方の講習も民間企業の力を使って取り組んでいる。議会でもタブレット端末導入によりペーパーレス化と職員の負担軽減を実現している。	
事業費	481,668 円 （旅費・手土産代）	

※訪問先が2カ所以上の場合は行程表を添付すること

政務活動費調査研究報告書

提出日 R5・7・21

事業名	先進市視察調査（岩手県盛岡市・一関市・福島県郡山市）		
会派名	自民党・新政クラブ	報告者	町田浩文
参加者	井上貢、小倉隆夫、青木正始、赤嶺太一、古木邦明、福本隆史、西田恵美、町田浩文		
区分	☐ ①研修 ☒ ②視察 ☐ ③広聴 ☐ ④その他（ ）		

概要

実施日時 訪問先、会場 主催者等	<table border="1"> <tr> <th>日 時</th> <th>訪問先、会場、主催者等</th> </tr> <tr> <td>① 7月5日（水） 午後2時～午後3時30分</td> <td>岩手県盛岡市 盛岡市議会委員会室</td> </tr> <tr> <td>② 7月6日（木） 午前10時～11時30分</td> <td>岩手県一関市 一関市議会委員会室</td> </tr> <tr> <td>③ 7月7日（金） 午前10時～11時30分</td> <td>福島県郡山市 郡山市議会委員会室</td> </tr> </table>	日 時	訪問先、会場、主催者等	① 7月5日（水） 午後2時～午後3時30分	岩手県盛岡市 盛岡市議会委員会室	② 7月6日（木） 午前10時～11時30分	岩手県一関市 一関市議会委員会室	③ 7月7日（金） 午前10時～11時30分	福島県郡山市 郡山市議会委員会室
日 時	訪問先、会場、主催者等								
① 7月5日（水） 午後2時～午後3時30分	岩手県盛岡市 盛岡市議会委員会室								
② 7月6日（木） 午前10時～11時30分	岩手県一関市 一関市議会委員会室								
③ 7月7日（金） 午前10時～11時30分	福島県郡山市 郡山市議会委員会室								
目的 （どのような課題を解決するためかなど）	② 女性活躍という視点にたった環境整備補助のあり方、さらに本市の地域ニーズ、市民の声への応え方のヒントを探る								
内 容	② 市内に事業所を有する中小企業者、市内に住居し家族等親族以外の者と雇用契約している事業主を対象にトイレ、更衣室、パウダールーム、空調等職場の環境改善のために事業所内の改修や新たな整備に要した費用のうち対象経費の1/2以内、補助金上限100万円で補助を要する事業 地元企業から要望を受け、市長の直接指示のもと事業が計画立案された。 諮問機関である女性活躍推進会議からの意見を積極的に取り入れている。								
成果等 （市に活かせること等）	② 人口減少による労働力不足は全国の共通課題である。 地域におけるニーズを単にトップの指示だけでなく当事者の声を聞きながら、施策とし具現化した手法は本市においても大いに参考にできるものとする。女性活躍のための環境整備は単に女性の活躍を推進するというだけでなく、ワークライフバランスを重視する若者のニーズに応えることにもなる。政策の中に積極的に視点として取り入れていきたい。								
事業費	（1頁目を参照） 円								

※訪問先が2カ所以上の場合は行程表を添付すること

政務活動費調査研究報告書

提出日 5・7・20

事業名	先進3市視察調査(盛岡市・一関市・郡山市)		
会派名	自民党・新政クラブ	報告者	小倉 隆夫
参加者	井上貢・中村一夫・赤嶺太一・古木邦明・福本隆史・西田恵美・町田浩史・小倉隆夫		
区 分	☐ ①研修 ☒ ②視察 ☐ ③広聴 ☐ ④その他 ()		

概 要

実施日時 訪問先、会場 主催者等	日 時	訪問先、会場、主催者等
	1 7月5日(水)午後2時 ～3時30分	岩手県盛岡市 盛岡市議会委員会室
	2 7月6日(木)午前10 時～11時30分	岩手県一関市 一関市議会委員会室
	③7月7日(金)10時から 11時30分	福島県郡山市役所 郡山市議会委員会室
目的 (どのような 課題を解決 するためか など)	こおりやま広域圏チャレンジ「新発想」研究塾 住民のニーズに的確に捉え、地域の魅力を高めたまちづくりを実現するために、若手職員の政策形成能力の向上に資するこおりやま広域圏チャレンジ研究塾が設置。 新しい発想のもと、知恵と工夫を活かした実効性のある施策の調査研究を行うとともに、こおりやま広域圏の若手職員の政策形成能力の向上を目的としています。	
内 容 (3)	こおりやま広域圏は、17市町村での広域圏であり、自治体の人口規模や予算規模の違いがあることから課題は様々ではあるが、圏内の共通課題(少子高齢化や人口減少等)はあることから、近隣市町村が互いに手を取り合い、連携・協力をして圏域内の行政サービスを提供するなど、「広め合う、高め合う、助け合う」環境の構築を目指しています。近隣市町村より、希望する職員で構成され、2022年では6名が入塾して調査・研究をおこなった。最後に1月下旬には、報告会を実施し、研究塾を通して自治体の様々な問題を調べる中で、施策の在り方について学ぶ機会となり、今後はこの経験を活かして未来に適した政策形成を進めたい。	
成果等 (市に活かせること等)	大和市も例外ではなく、これからの自治体は単純ではなく、広域連携で行政サービスを提供することが求められています。まずは、県央4市。目指すは6市1町(藤沢市・茅ヶ崎市・大和市・海老名市・座間市・綾瀬市・寒川町)による人口規模130万人都市の広域圏での連携は必要と感じました。特に公共機関や高速道路網、しいては厚木基地を抱えている本市は、県央地区のほぼ中央に位置し、民間利活用の航空圏も不可能ではないと思っています。	
事業費	(1頁目を参照) 円	

自民党・新政クラブ 行政視察行程表

月 日	行 程	宿 泊 地
7月5日(水)	鶴間駅<小田急線>南林間駅<小田急線>新宿駅<JR中央線>東京駅<東北新幹線>盛岡駅(昼食) 8:51 8:52 8:58 9:43 9:49 10:03 10:20 12:32 はやぶさ17号 視察時間 14:00~15:30 <先方市送迎>盛岡市役所<先方市送迎>宿泊先	盛岡市内
7月6日(木)	視察時間 10:30~12:00 宿泊先<徒歩>盛岡駅<JR東北本線>一ノ関駅<先方市送迎>一ノ関駅(昼食) 7:59 9:29 13:51 やまびこ62号 <東北新幹線>郡山駅<徒歩>宿泊先 15:05	郡山市内
7月7日(金)	視察時間 10:00~11:30 宿泊先<徒歩>郡山駅前<福島交通バス>郡山市役所<徒歩>郡山市役所<福島交通バス> 9:40 9:50 11:42 やまびこ60号 郡山駅前<徒歩>郡山駅(昼食)<東北新幹線>東京駅<JR中央線>新宿駅<小田急線>相模大野駅<小田急線> 12:00 14:06 15:24 15:37 15:51 16:01 16:35 16:38 鶴間駅 16:45	
	○岩手県 盛岡市:(人口:285,270人 面積:886.47平方km 人口密度:321.8人/平方km) ・DXに関する取り組みについて ○岩手県 一関市:(人口:111,792人 面積:1,256.42平方km 人口密度:89.0人/平方km) ・女性にやさしい職場環境整備事業について ○福島県 郡山市:(人口:319,702人 面積:757.20平方km 人口密度:422.2人/平方km) ・チャレンジ「新発想」研究塾について ※大和市:(人口:242,937人 面積:27.09平方km 人口密度:8,967.8人/平方km)	

政務活動費調査研究報告書

提出日 5・8・14

事業名	先進市視察調査		
会派名	自民党・新政	報告者	中村一夫
参加者	中村一夫 渡辺伸明		
区分	☐ ①研修 ☒ ②視察 ☐ ③広聴 ☐ ④その他()		

概要

実施日時 訪問先、会場 主催者等	日時	訪問先、会場、主催者等
	① 8/8(火) 13:00～	小形市役所
	② 8/9(水) 13:00～	南陽市役所
	③ 8/10(木) 10:00～	長井市役所, コホストセター 道の駅 川のみさと長井
目的 (どのような 課題を解決 するためか など)	別紙	
内容	別紙	
成果等 (市に活かせること等)	別紙	
事業費	120,018 円 (旅費・手土産代・視察手数料)	

※訪問先が2カ所以上の場合は行程表を添付すること

※渡辺議員については、8月9日夜に体調不良となったため、8月10日の長井市の視察をキャンセルし、帰宅した。

山形市

★ 犯罪被害者支援

犯罪被害者支援に関しては、条例の制定も含めて市議会で提案してきた。今回、山形市が比較的最近（令和4年3月）に条例を公布したので、視察してきた。山形市の施策としては、(1) 総合支援窓口の設置 (2) 見舞金の支給 (3) 相談・情報提供 (4) 日常生活等の支援 (5) 住居の安定に関する支援 (6) 保健医療サービス及び福祉サービスの提供 (7) 市民及び事業者の理解の促進 (7) 民間支援団体に対する支援などが用意されている。中でも見舞金の支給に関しては、条例とは別に要綱が定められている。条例が制定されてから比較的日子が浅いので、条例の運用に関しての実績はないが、いただいた資料などを精査し、改めて犯罪被害者支援条例の制定を提案したいと思う。特に本市では「振り込め詐欺」など「特殊詐欺」が多く発生しているから、当然ながらその被害者も多くおられるはずである。もちろん、犯罪被害者を出さないために防犯施策を先行させるべきであることはいままでのないが、実際多くの被害者が出ているという「現実」を踏まえて、「被害者」への実際的な対策をすることは急務と考えている。行政側の対応は消極的だが、新しい市長に改めて提案したいと思う。

★ Y-biz 運営事業

地域経済の活性化は、本市においても重要なテーマである。Biz 支援センターモデルの事業は、以前岡崎市の事例も視察して提案した経緯がある。私は、本市にとっても biz 支援センターモデルは大変有効であると信じているが、本市は消極的である。今回、山形市の Y-biz を視察して再度市側に提案したいとの思いを強くした。Biz モデルは「商業」分野に限らないが、「商業」分野で効果が現れやすいと感じている。今年度は本来「商業戦略計画」の改定の年であるが、市長が交代し、新市長が総合計画を策定するとの考えを表明したため、改定時期が延伸されることになった。是非、来年度検討される「商業戦略計画」に biz モデルを取り入れるよう、議会から提案していこうと思う。

南陽市

★南陽市役所ラーメン課 R&R プロジェクト。

今回初めて知ったのだが、山形は新潟とラーメン消費量全国一位、二位を競っているという。南陽市はラーメン提供店が多く、ラーメン外食の食文化があるという。丁度、人気の漫画で南陽市の有名ラーメン店が紹介されたということもあり、全国初の「ラーメン課」と銘打ってのプロジェクトが始まった。ただ、「ラーメン課」というのは、「プロジェクト」の名前であって、本当の「課」ではないという。これは意外だった。南陽市の「プロジェクト」は、とにかくお金をかけずに、無理なくやるという本市でも実行しやすい「プロジェクト」である。本市が南陽市と似ている店は、(1) ラーメン提供店が多い (2) ラーメンのバリエーションが豊富の二点が上げられる。巷で、「ラーメン激戦区」ともいわれる大和市。南陽市の取り組みは本市でも応用できると思った。

長井市

★ レインボープラン（台所と農業をつなぐながいけいかく）

レインボープランは、簡単にいうと「生ゴミから堆肥を作って食を循環させる」計画である。これだけだと、本市を始め多くの自治体が行っていることだ、ただ、レインボープランは、単なる「生ゴミ処理」の計画ではなく、まさに「SDGs」そのものであるというのが特徴的である。それは、「まちづくり」であり、教育活動でもある。ゆえに、全国から多くの視察が訪れ、研究の対象ともなっている。本市でも生ゴミを堆肥化する事業が行われているが、似て非なるものといえそうである。ただ、本市のように耕作地が少ない自治体では、レインボープランをそのまま取り入れる事は難しい。ただ、市の先進的な取り組みをPRしてシティセールスとしていくという「プロジェクト」は大いに参考になった。本市もシリースを始め。全国的に有名な施策があるのだから、それらを積極的にシティーセールスに活用していけるのではないかな。そういう面からも大変参考になった事業である

自民党・新政クラブ 行政視察行程表

R5. 7. 25現在

月 日	行 程	宿 泊 地
8月8日(火)	鶴間<小田急線>南林間<小田急線>新宿<JR中央線>東京<山形新幹線>山形(昼食) 6:32 6:33 6:43 7:29 7:35 7:49 8:08 11:04 視察時間 13:00~14:45 <徒歩>山形駅前<山交バス>山形市役所前<徒歩>山形市役所前<山交バス>山形駅前 12:36 12:44 15:00 15:09 <徒歩>宿泊先	山形市内
8月9日(水)	視察時間 13:00~15:00 宿泊先<徒歩>山形<JR奥羽本線>赤湯(昼食)<市内循環バス>南陽市役所<徒歩>南陽市役所前 9:34 10:04 12:36 12:40 14:38 (15:59) <山形鉄道フラワー長井線>長井<徒歩>宿泊先 15:11 (16:33)	長井市内
8月10日(木)	視察時間 10:00~13:00 宿泊先<徒歩>白つじ公園北<長井市営バス>長井市役所<タクシー>コンポストセンター 8:06 8:15 <タクシー>道の駅 川のみなと長井<長井市営バス>長井(昼食)<山形鉄道フラワー長井線>赤湯 13:13 13:25 14:42 15:22 15:27 <山形新幹線>東京<JR中央線>新宿<小田急線>相模大野<小田急線>鶴間 17:48 18:05 18:18 18:30 19:05 19:12 19:19	
	○山形県 山形市:(人口:242,858人 面積:381.58平方km 人口密度:636.5人/平方km) ・犯罪被害者支援、Y-biz 運営事業 ○山形県 南陽市:(人口:30,420人 面積:160.52平方km 人口密度:189.5人/平方km) ・南陽市役所ラマーメン課 R&R プロジェクト ○山形県 長井市:(人口:25,019人 面積:214.67平方km 人口密度:116.5人/平方km) ・レインボープラン(台所と農業をつなぐがい計画) ※大和市:(人口:242,937人 面積:27.09平方km 人口密度:8,967.8人/平方km)	